夕刊
磐城時報
廿八日
福島縣平市鎌屋町十四
編輯兼發行 岡田弘成
印刷人
福島縣平市鎌屋町十四
印刷所 加納活版所
福島縣平市鎌屋町十四
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

平市内各所にラヂオ体操の氣運
長橋、町一丁目、片倉等で八月一日から實施

平市役所では既報の如く去る二十一日から毎日正午廳庭に出で一分間默禱後十分間炎天下に於てラヂオ体操を行つてゐるが、これに刺戟されて市内各方面でもラヂオ体操實施の氣運が漲つて來た。即はち長橋町では青年團が發起となり毎朝六時尼子稻荷神社に於て、二丁目では區長が發起となり街路で、片倉製糸會社でも同樣何れも八月一日から一ヶ月間行ふ事になつたが、其他の各町でも實行する氣運にある。尚ほ平第一、第二、第三各校では例年通り午前六時兒童並に一般のラヂオ体操を行ふ筈である。

平商校の校舍急速に着工
設計既に成る八月二日委員會

平商業學校建築委員會は八月二日午前十時から開き校舍設計、同工事請負に關し打合せるが、設計は既に出來上つたので委員會終了を待つて平市會を開き協賛を待つた上急速に工事に取りかゝる事となつた。

▲時局對策協議

平市では二十九日午後一時から市内婦人各種團体幹部を市役所に集め時局對策協議會を行ふ。

第一校生水泳練習

平第一校では二十八日磐中プールで五年以上の兒童の水泳練習を行つた。

▲優良馬表彰

四倉町外大野、大浦の一町二ヶ村の優良馬表彰式は二十七日行なつたが、陸軍大臣、農林大臣、帝國馬匹協會等よりの表彰された馬主左の如くである。

一等四倉田島忠平、一等大浦大谷吉直

波立藥師に臨時停車

久濱町波立藥師の千日詣は八月一日行はれるが同日は午後十時まで出征兵の武運長久の祈禱護摩を執行する筈で仙臺鐵道局では人出を豫想し同日左の列車を藥師側に臨時停車を行ふ事になつた、尚ほ同日の團体參拜申込は福島方面三百名、原町方面五百名、内郷方面三百名に達してゐる。

八月一日
午前八時四十分下り
午前十時十八分下り
午前十一時廿五分下り

▲銀紙献納

平市五町目山野邊東次郎氏は二十八日銀紙三百八十八匁を國防費に寄附した。

深夜市内を徘徊する舉動不審の少年
何れも匕首を所持

平市古鍛冶町佐藤行一（二〇）平市紺屋町池尾定次郎（二〇）の兩名は二十七日夜十二時頃市内を徘徊中舉動不審として平署に捕はれたが懷中に匕首を持つてゐたので引續き取調中である。

平市内各小學校で夏休み中の奉仕
第二校、第三校のプラン

平市内各小學校では夏休み中勤勞作業に奉仕する事となり過般來準備を進めてゐたが、平第二校では八月七日、十四日、二十一日、二十五日、三十日の五日間四年以上の兒童を動員し校舍内外の大掃除をなし校庭學園、土手の修理、附近神社の社殿境内の清掃作業を行ふ事になつた、各學年日割左の如くである。

△七日四年△十四日五年△二十一日六年△二十五日高一△三十日高二。

第三小學校では同樣八月四日から三日間三年以上の兒童を動員し校庭土盛學校花園除草、校舍内外清掃、附近神社境内掃除、松ヶ岡公園道路掃除等を行ふ、その日割左の如し。

△四日六年△五日五年△六日三、四年。

第三小學校兒童が炎熱の湯の嶽へ
山頂で武運長久祈願

平第三小學校五年、六年兒童は二十八日平驛午前七時四十八分發列車で湯の嶽に登山したが山上で皇軍の武運長久を祈願し午後五時歸校した。

夫婦共謀して出征餞別詐欺
妻から僞電を打つ

磐崎村上湯長谷雜夫麻生ハルヨ（三一）は去る四月伊達郡舘小山村發電所に働いてゐる内縁の夫管野忠信（三五）と共謀し湯本局から招集令狀が來た旨の僞電を夫宛に打ち忠信はこれを種に雇主、同僚等から餞別を詐欺した事發覺二十八日平檢事局に召喚された。

大久保君の平市葬

戰病死を遂げた平市研町大久保善八郎君の遺骨は二十六日夕刻着したが市葬は八月一日午後一時から平第三小學校で執行する。

▲國府君戰死

三阪村出身兩角部隊一等兵國府健治君は中支戰線で奮戰中名譽の戰死を遂げた旨通知があつた。

▲濱通り木炭況

縣木檢平支所に於ける去る六月の木炭檢査高は石城五萬一千二百十八俵、双葉三萬四千九百五十四俵、計八萬六千百七十三俵で前年同期に比し一萬七千七百七十五俵の減産であるが前五月に較ぶれば兩郡共に製炭を半減し其のため五月の檢査高十五萬九千六十二俵に比較すると實に七萬二千八百八十九俵を減じ而かも生産地元に在荷がなく中央市場にも在荷が少ないので此まゝなら軈て木炭飢饉が來はせぬかと氣遣はれてゐる。

軍事浪曲原町で失敗
警察で開演不許可

小名濱町出身小磯己之吉（三九）君藝名高波一聲を團長とする浪曲團一行五名は過般來各地で傷病兵慰問の軍事美談浪曲一座といふ觸れ込みで開演し各種團体等が前賣券の斡旋した等の關係で各地共大入滿員の盛況を示してゐたが、相馬郡原町でも開演する事となり同町國防婦人會を訪れ入場券の前賣りを申込んだ處同町各種團体も傷病兵や遺家族慰問に躍起となつてゐる折柄なので早速承諾し幹部以下總動員で五百枚を賣り捌いたが原町署で興行に先ち一行の身元を調査した處傷病兵慰問の美名にかくれる徒輩であるといふ嫌疑から開演を不許可としたので國防婦人會では再び總動員で賣り込んだ前賣券取戻しに奔走してゐるといふ。

▲落磐で慘死

赤井村福島炭礦坑夫相原正二（二一）は二十七日午後五時頃坑内で作業中落磐で壓死した。

カフェー聯盟東北大會記

（三）　高橋　武

第二日は愈々大會。午前中盛岡市松屋デパートに開かれた二つの展覽會を見ました。一つは宮城、岩手、青森の各司廚士協會出品のカフェー料理五十余種。も一つは東京松坂屋考案の女給服裝『お召級二十圓以内で一揃―衣類、帶、足袋、履物、帶〆、髮飾等』人形着用の實物研究展で、何れも有益にして直ちに學び得るものばかりでありました。午後から議事―可決された議案の内容は次の通り

第一號議案　營業革新實行に就て（仙臺市提案）各地方毎に一錢貯金によつて『カフェー會舘』を設置する案。

△取消　二十六日掲載平市南町市毛某宅で現金賭博開帳せる旨の記事は誤報に付取消す

水泳中行衛不明

小名濱町日本水素工事場人夫三春町生れ佐藤辰一（三六）は二十七日午前十一時頃小名濱町海水浴場で水泳中行衛不明となつた。

●夏の練鍛後銃●
海水浴洋品
●實用向新らしい海水浴洋品を取揃へました●
正 中野洋品店
【平二・電五三】

散華院（故半谷壽長）新盆に相當り處誠に勝手がましく候へ共時局柄提灯其他供物等一切御辭退申上度何卒不惡御諒承奉願上候
昭和十三年七月
平市四丁目
マルトモ食堂
半谷すて

材料の精撰と
味の自慢で
斷然追隨を許さぬ

藤寅のアイスキャンデー アイスクリーム

平市一丁目
電話一四一番

藤寅

四倉海水浴場開き

七月十八日各店一齊開業（新町海岸）

◇銃後の護り健康第一
健兒を作れ！四倉の海にて!!

◎東北唯一の海水浴場!!
運動具と水道の設備があります

◇海水浴には是非
安全なる海の四倉へ

賣店順（東より）
なべや賣店
はまみ賣店
清水屋賣店
初音賣店
米好賣店
……時局柄勉強第一……

カクテール
イワキタビラテン352
レストラン サロン

飲料水業界卅年ノ歴史ト傳統ヲ持ツ
㊎商店ノ
アイスキャンデー
使用機械ハ世界的ニ名聲ノアル冷凍機
機械ノ權威キンシ井ツク（專賣特許）

◇卸部◇
キャンデー製造原料一切

第二支店 マルサ 通察警目丁二

スピード時代に
パーマネント
健康美時代に潑溂こ
オゾン美顏術
婦人御洋服に
パーマネント
電話 六七八
自宅 五二五
全部四圓
金外三圓

平市驛前
水野化粧院

三井タクシー

平市二丁目
電話六八五番

…サンマーニュース…
松月堂の
アイスクリーム
高雅な味覺
豐富な榮養
松月のアイスクリームこそ近代人の要求にピッタリと合つた夏季嗜好品なのです
御遠方御持參にはホームパックを
御利用下さい
銀座通り
松月堂
電話二〇六番

魚名すぬら ヒラマル凍魚

新
おいしい
日本水產三等特約（電三八・三六番）
卸小賣 平製氷會社
魚問屋
即日五二八番

目鯛
拔平
甘鯛

マナ鰹 帆立貝柱
アヂ うに貝燒
ビーマス

新鮮な冷凍貝燒あります

獨特の珈琲
と WME
紳士の喫茶店
グリル、バツカス
サービス料一割（外押銀）
平市銀座通り TEL 720

女店員募集
▽年齢 十七歲位より廿五歲位マデ
▽月給 初給四拾圓以上漸次昇給
▽待遇 衣裳貸與金支給
▽何の氣苦勞もなく朗に働ける固定給料です
▽眞面目に働きたい方
▽眞實な生活を望まれる方は御出下さい
總て御指導致します

雄魂院（故利雄）儀新盆に相當り候處誠に勝手がましく候へども時局柄提灯其他供物等一切御贈與の儀固く御辭退申上候
右不惡御諒承願上候
昭和十三年七月
平市字一町目
菅本庄治

久實院の新盆に相當りますが、時節柄乍勝手提灯其の他供物等御贈與の儀固く御辭退申上ます
七月
平市三丁目
大谷武雄

廣大院の新盆に就きましては誠に不躾けではありますが時節柄提灯其の他贈與の儀辭退申上度何卒御了承願ひます
七月
平市字田町
鈴木光四郎

故加藤政英戰死新盆の處靖國神社合祀前にも有之且つ時局柄總ての行事取止め候條乍勝手提灯其他一切の御供物等固く御辭退申上候不惡御諒承の程希上候
昭和十三年舊七月
內鄉村小島
加藤武久

法宥院新盆に相當り致し候へ共提灯其他の御供物御遠慮申上度此段御承知願上候
平市月見町
根本品藏